

平成29年度第1回 子ども・子育て会議 会議録

平成29年10月26日(木) 16:00~17:00
今治市役所 第1別館10階 101会議室

平成 29 年度 第 1 回今治市子ども・子育て会議 会議録 (概要)

- 1 日 時 平成 29 年 10 月 26 日 (木) 16:00～17:00
- 2 会 場 今治市役所 第 1 別館 10 階 101 会議室
- 3 議 題 会長・副会長選出
今治市子ども・子育て支援事業計画中間年の見直しについて
今治市子ども・子育て支援事業計画進捗状況について
- 4 報 告 教育・保育部会より
施設選定部会より
- 5 出席者 【委 員】 14 名
泉 浩 徳 委 員、松本修平委員、檜垣秀子委員、御堂和貴委員
橋本直行委員、森一男委員、福田安民委員、清水正恵委員
矢野信子委員、松本義秀委員、梶原淳一委員、渡邊美幸委員
黒田順子委員、山中志穂美委員
【事務局】 17 名
健康福祉部長、福祉政策課長、健康推進課長、子育て支援課長
保育課長、学校教育課長、子育て支援課長補佐 2 名、保育課長補佐 2 名
障がい福祉課長補佐、保育課給付係長、子育て支援課こども福祉係長
子育て支援課こども健全育成係長、子育て支援課子育て支援係主査 2 名
- 6 欠席者 【委 員】 4 名
龍田三津子委員、村上正親委員、久米真佐美委員、松尾直紀委員

7 会議内容

事 務 局	当会議の開会 会長・副会長の互選を各委員に諮る。
清水委員	会長に泉委員、副会長に松本委員を推薦。 (他の委員の賛同を得て、会長は泉委員、副会長は松本委員に決定)
会 長	会長挨拶。
副 会 長	副会長挨拶。

会 長	<p>新任委員の紹介 (檜垣秀子委員、橋本直行委員、松本義秀委員、黒田順子委員、山中志穂美委員)</p>
新任委員	自己紹介
会 長	人事異動により新たに事務局となった職員の紹介 (健康推進課長、子育て支援課長、学校教育課長)
事務局	自己紹介
会 長	議事録署名委員に福田安民委員を指名
会 長	次第 3 議題に進み、今治市子ども子育て支援事業計画中間年の見直しについて、説明を求める。
事務局	<p>今治市子ども・子育て支援事業計画及び資料 1 に基づき、中間年の見直しの該当箇所を説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育の量の見込み及び提供体制 次第 4 の部会報告で詳細説明。 ・1-1 時間外保育事業 陸地部 平成 30 年度確保の内容 1,460 人から 2,373 人に変更 平成 31 年度確保の内容 1,460 人から 2,373 人に変更 島しょ部 平成 30 年度確保の内容 200 人から 290 人に変更 平成 31 年度確保の内容 200 人から 290 人に変更 ・1-2 放課後児童健全育成事業 市内各小学校にアンケートを行い量の見込みを算出 平成 30 年度量の見込み (低学年) 1,361 人から 1,461 人に変更 確保の内容 (低学年) 1,361 人から 1,461 人に変更 量の見込み (高学年) 370 人から 436 人に変更 平成 31 年度量の見込み (低学年) 1,311 人から 1,476 人に変更 確保の内容 (低学年) 1,311 人から 1,476 人に変更 量の見込み (高学年) 370 人から 436 人に変更 確保の内容 (高学年) 370 人から 436 人に変更

	<p>・1-4 一時預かり事業（幼稚園における在園児を対象とした一時預かり）</p> <p>ア陸地部</p> <p>平成30年度確保の内容 915,600人から600,780人に変更</p> <p>平成31年度確保の内容 915,600人から600,780人に変更</p> <p>確保内容の減少理由</p> <p>新制度への移行により、実態にあった確保の内容への見直しを行ったため</p> <p>イ島しょ部</p> <p>平成30年度確保の内容 4,800人から5,280人に変更</p> <p>平成31年度確保の内容 4,800人から5,280人に変更</p> <p>確保内容の増加理由</p> <p>島しょ部の保育所が認定こども園となり幼稚園部分の利用定員が増加したため</p> <p>・1-4 一時預かり事業（幼稚園における在園児を対象とした一時預かり以外）</p> <p>ア陸地部</p> <p>平成30年度確保の内容 27,300人から35,520人に変更</p> <p>平成31年度確保の内容 27,300人から35,520人に変更</p> <p>確保内容の増加理由</p> <p>私立保育園の新制度への移行及び一部の私立幼稚園の認定こども園への移行により、実施カ所数及び利用定員が増加したため</p> <p>イ島しょ部</p> <p>平成30年度確保の内容 6,000人から5,400人に変更</p> <p>平成31年度確保の内容 6,000人から5,400人に変更</p> <p>確保内容の減少理由</p> <p>島しょ部の保育所が認定こども園になる際に、一時預かりの利用定員数を変更したため</p>
会 長	委員に質問、意見等を求める。
会 長	承認を求める。 (委員の拍手をもって承認する)
会 長	今治市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について説明を求める。


	<p>今治市子ども・子育て支援事業計画及び資料 2、資料 3 に基づき、平成 28 年度確保内容と実績について報告した。</p> <p>(資料 3 については、各基本目標ごとに抜粋して報告)</p>
会 長	委員に質問、意見等を求める。
松本義秀委員	<p>量の見込みについて、計画と実績に誤差が見受けられるが、それについてどう考えているか。</p> <p>育児介護休業制度の普及啓発について、中小零細企業では制度を実施できない現状であるが、今後どのように進めていくのか。</p>
事 務 局	計画作成の際、無作為に各家庭へ行ったアンケートによる潜在ニーズを含めて量の見込みとしているため、項目によっては現状と大きく差異が生じている。差異が大きいものについては、今回の中間見直しで実態に合わせた見直しを行った。
事 務 局	育児介護休業制度の普及啓発については、女性の就業倍率が上昇する中、引き続き啓発に努め、女性が働きやすい環境を整えていくことができるよう働きかける。
会 長	<p>スクールソーシャルワーカー事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校は含まれているのか。 ・実績はどうなっているか。 ・どのような方が担当しているのか。
事 務 局	<p>本事業は、義務教育である小中学校が対象である。</p> <p>実績については、年間 40～50 件の相談がある。</p> <p>担当者は、元教員等の専門の技能を持った者が担当している。</p>
梶原委員	居所不明児童等について、転出先に確認等行っているか。
事 務 局	<p>市で情報をつかんでいる児童については、情報提供を行っている。</p> <p>年 1 回、調査を行っている。現時点では不明児童はいない。</p>
副 会 長	インフルエンザ等、学校間で情報共有できているか。

事務局	各学校で入力したデータを学校教育課が取りまとめ、各学校に連絡している。
会長	児童館について、統廃合や民間委託等どのように計画しているか。
事務局	現在のところ現状維持で考えているが、施設の老朽化等もあり、今後検討していく。
会長	承認を求める。 (委員の拍手をもって承認する)
会長	次第4 部会報告に進み、教育・保育部会の報告を求める。
事務局	資料4にもとづき、平成29年度第1回今治市子ども・子育て会議教育・保育部会の報告を行った。 平成28年度の実績値を基にその実績値の量の見込みと当初計画における量の見込みが10%以上乖離している場合、計画の量の見込みを修正した。その結果、受け皿の不足が見込まれる部分は、確保内容も修正した。 主な修正部分を説明する。 陸地部 ・平成31年度1号認定量の見込み 1,225人から2,128人に変更。 1号2号両方に計上していた教育ニーズを1号認定にまとめたことによる増加。 ・平成30年度の量の見込みに対し、確保の内容が80人不足しているため、平成31年度までに小規模保育所等を整備し、受け皿を確保する。 島しょ部 ・平成30年度の量の見込みに対し、確保の内容が4人不足しているが、3号認定との定員調整で不足数を確保する。 審議中での質問事項 Q:女性就業率が平成34年度までに80%に達する想定で見直しを行っているか。 A:今治市では、女性就業率80%を想定して見直しを行っている。 Q:3号認定の1歳2歳児の量の見込みが増え、0歳児の量の見込みが減っているのはなぜか。 A:平成28年度実績を基に国の示した計算方法により算出している。

会 長	委員に質問、意見等を求める。
会 長	施設選定部会の報告を求める。
事務局	資料5に基づき、平成29年度第1回今治市子ども・子育て会議施設選定部会の報告を行った。 平成29年度幼保連携型認定こども園整備助成事業募集要領について 今治市保育所等整備事業費補助金を受けて、幼保連携型認定こども園を整備するための募集内容、審査方法、スケジュール等を説明する。 1事業者申し込みがあり、11月の施設選定部会で審査及び決定を行い、公表する予定である。 平成29年度病児保育施設整備助成事業募集要領について 病児対応型を実施する施設を市内全域で2施設を募集し、当初期限より募集期間を1か月延長したが、応募がなかった。
会 長	委員に質問、意見等を求める。
会 長	募集期間を1か月延長しても応募がなかったのはなぜか。
事務局	今年度より、1施設実施・運営が始まっている。 募集については、昨年度より行っているが、応募する医療機関がない。 理由として、小児科医の不足と病児保育事業自体の運営について様子を見ていると考えている。興味を持っている医療機関には個別に説明を行っているが応募には至っていない。
会 長	実施施設の利用状況はどうか。
事務局	9月末現在、延べ182名の利用がある。
副会長	当初、病児保育施設を2施設設置すると聞いていたが、1施設実施している中、2施設募集するのか。
事務局	今治市内で4施設を目標としている。
副会長	実施施設に聞いたところ、稼働率は多くないと聞いている。実際に4施

	設必要か。
事務局	4施設については、ニーズ調査による市民のニーズを基に算出している。今後の動向を見た上で、判断していく。
会長	次第5 その他に進み、委員質問、意見等を求める。
御堂委員	少子高齢化社会の中、子育てがしやすい今治市を目指して、他の自治体の成功例を取り入れていけばいいと考える。現状を変えるのは難しいと思うが、頑張ってもらいたい。
会長	当会の閉会

会議の経過を記載し、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

会長 泉 浩徳 

署名委員 福田 文子 